

業種／建設業

主な事業内容／新築工事(空調設備工事、給排水衛生設備工事、消防設備工事、電気設備工事)、

マンションリニューアル、リニューアル工事、建物・設備耐震診断、24時間修理対応

従業員数／124人

3.11の経験から備蓄品は数か所に分けて保管

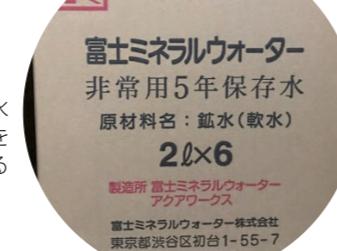
仙台にも支店を持つ積水工業は、東日本大震災時には多くの災害復旧の業務を行った。その経験から、地域にインフラを普及させることが、給排水衛生設備業である当社の使命であると強く感じている。

そのため、災害時に社員の安全を確保しながら、いち早く業務を開始することを目的として、72時間分の備蓄をはじめ定期的な防災訓練、社員への周知・啓発活動などに力を入れている。

備蓄品は一か所に置かず、一斉に失うことを避けるため、数か所に分散保管している。



丈夫な階段下や別の倉庫に積まれた備蓄品



特に必要な水
は充分な量を
確保している

●従業員全員の机の下に配備された「全員配備帰宅支援グッズ」



徒歩15分の距離にある「寮」にも
備蓄品を保管



「帰宅難民」にならないよう
渡されるセット

帰宅支援グッズ内容

- ① マスク:1枚
- ② アルミポンチョ:1枚
- ③ 保存水(500ml):2本
- ④ 非常用ライト:1本
- ⑤ ナップサック:1枚
- ⑥ 滑り止め付軍手:1双
- ⑦ ポケットティッシュ:1個
- ⑧ ライスクッキー(8枚入):1箱
- ⑨ ウェットティッシュ:1個
- ⑩ ホイッスル:1個
- ⑪ 非常用簡易トイレ(汚物収納袋+抗菌性凝固剤):1個



入れ替え時期を機に 備蓄食料は、3日分の全てを 毎食違うメニューに変更

女性スタッフが集まり、賞味期限間近の備蓄食料を活用した試食会を行った。

試食会では、非日常である災害時はストレスがかかることが想定されるため、単に「満腹になること」以外に、「飽きないこと」や「甘くて美味しいこと」が重要になるといった意見があった。

その後も、きめ細やかな聞き取りを繰り返し、備蓄食料にバリエーションを加えることで社員のニーズを反映させた。

入れ替え時期を機に
備蓄食料は、3日分の全てを
毎食違うメニューに変更

種類が少ないので、
これだけでは満足
できないと思う

甘いものが
食べられたら、ほっと
するんじゃない?

きっと、ご飯や
温かいスープも
食べたくなるわ

味は悪くないけど、
1袋食べると何とか飽きてし
まいますね。食感の違うものが
あった方がいいな

そして、選ばれた備蓄食料品